

競技上の確認事項

※ 以下の事項の他は、現行の日本バスケットボール協会U12カテゴリー競技規則による。
また、大会要項を再度確認してください。

1：試合形式について

6ブロックのトーナメント形式とし、予選は各小学校会場にて全日程の試合を行う。

- ① 審判、コミッショナーは帯同で行う。自チームのゲームについても実施する場合がある。
- ② TOは各ブロックにて協力し行う。
- ③ 各ブロックにブロック責任者を置きとともに、ブロックの全チームが協力して業務を行う。
責任者の業務
 - ・コロナ感染拡大防止のため消毒、清掃、密の防止に努める。
 - ・体育館利用者（チームスタッフ、保護者スタッフも含む）の氏名、連絡先の把握と3か月間の保存。
 - ・試合時間、審判、TO、CO、の確認及び、試合前の選手登録証とコーチのライセンス確認。
 - ・コート設営、スコアシートやCOの旗などの試合に関する備品の確認。
 - ・試合球の確認（5号合成皮革、試合球を準備）
 - ・試合結果の報告(規定の様式にて、競技委員 田中へFAX 又はメール報告をお願いします)
FAX 025-272-9373 メール tanakou1024@gmail.com
- ④ 新型コロナウイルス等により不戦勝（不戦敗）が生じた場合は、スコアは20対0とし、速やかに会場から退出する（交流戦や会場での練習は行わない）

2：試合時間について

- ① 試合時間は現行の競技規則通りに行う。
- ② 今大会について各インターバルは1分間、ハーフタイムは消毒終了後5分間とする。
- ③ 延長戦については競技規則通りに行う。2分休憩後の3分の試合とし、第1延長で攻めるゴールは、自チームベンチ側とする。チームファールについては最終ピリオドの継続とする。
- ④ 試合開始時刻が遅れた場合は、ベンチ入れ替え時の選手同士による密を防止したうえで10分前にてタイマーをスタートし、時間経過後に試合開始とする。

3：チーム編成・ベンチについて

- ① チーム編成は大会要項により定められた者とし、それ以外の者は会場へは入れない。
- ② ベンチへ入れるものはスタッフ・チーム関係者と登録選手とし、保護者スタッフは試合中ベンチへは入らず、距離を取りながら各自の仕事を行う。保護者スタッフは試合運営に関わる立場であり、チーム応援はできない。
- ③ ベンチは、組み合わせ表の番号の若いチームがTO席に向かって右側とする。また、前半で攻めるゴールは相手チームのベンチ側とする。
- ④ 各チームのベンチエリアはセンターラインから3メートルの位置（コート事情により変更可）のから自チームベンチのエンドラインとする。また、そのエリアで移動しながらコーチングできるのはJBA公認コーチのみとする。その他の者はベンチから立ち上がったの指示、応援はできない。
- ⑤ ベンチ内はマスクを着用し会話を控える。また、メガホンなどの応援用具の持ち込みは禁止する。
うちわを使用しての応援も禁止する。
- ⑥ 記録のための録画場所については、当日の代表者会議にて指示をする。

4：ユニフォームについて

- ① 各チームは、濃淡 2 色のユニフォーム（上下同色）を用意する。
- ② ソックスについてもチームで色を揃えることとする。
- ③ 試合組み合わせ表番号の若いチームが淡色を着用することを原則とする。ただし、対戦チーム間で相談のうえ濃淡を交換してもよい。その際は審判や会場主任にも事前に報告をする。
- ④ 地区大会に限り T シャツを着用する場合はユニフォームと同色とし、着用する場合はチームで揃えて着用する。アンダーガメントを着用する場合はユニフォームと同色又は黒か白の物でチームにて色を揃える。全てのプレーヤーは、コート内ではシャツをパンツの中に入れなければならない。「オールインワン」は認められている。【補足】国内大会では、女子についてはシャツをパンツの外に出すようにデザインされたものを使用してもよい。

5：交代や出場選手の登録について

- ① 各クォーターの出場選手登録は、T O 前に並んでチェックを受けることとする。
- ② 第 1 クォーターの出場選手は「3 分前」、第 2・3・4 クォーターの出場選手は「前クォーター終了直後」に済ませることとする。

6：新型コロナ対策について

- ① 試合会場入場時はチームで揃って入場することとし、すべての入場者の検温及び選手参加承諾書やチーム関係者受付チェックシートの提出を行う。
- ② 競技会開催前 2 週間以内に県外に往来した選手・すべての関係者の参加を見送っていただきます。
- ③ 試合前、試合後に相手チーム、審判との握手はしない。
- ④ 両ベンチへの挨拶を実施しない。
- ⑤ 円陣はしない。
- ⑥ 倒れた選手に手を貸さない。
- ⑦ ハイタッチ、抱擁を行わない。
- ⑧ 咳エチケットを守ること。
- ⑨ ボトルやタオルを共有しないこと。
- ⑩ コート上でチームメイト、審判と会話する際にもお互いの距離に配慮すること。
- ⑪ ベンチではマスクを着用し、会話を控えること。
- ⑫ 試合終了後、各チームの消毒係りはベンチの消毒、会場係は T O 席及び共有部分の消毒を行う
- ⑬ 今大会は無観客にて行う。
- ⑭ コンディショニングチェック表（大会前日までの 2 週間分）※試合前日の夕方（17 時）までにチームの感染対策責任者から新潟県バスケットボール協会 COVID-19 対策チームへ、コンディショニングチェック表を添付し、メールにて状況報告を行うこと。（大会当日にコンディショニングチェック表の提出は不要）提出がなされないチームは当日試合に参加することが出来ません。
状況報告先メールアドレス：nbba.covid_19@niigata-basketball.jp）の提出を行う。
- ⑮ 自治体や主催者が感染の拡大が懸念されると判断した場合や、大会会場での感染が確認された場合は、その時点で大会は中止する場合がある。
- ⑯ 利用者の把握を提出するため、選手やコーチなどベンチへ入る者の変更は代表者会議以降禁止とする。
- ⑰ 各チームが使用する消毒は自チームにて用意する。
- ⑱ コロナ感染防止対策はバスケットボール活動再開に向けたガイドラインに従う。
- ⑲ 体調不良者が判明した時の対応はバスケットボール活動再開に向けたガイドラインに記された内容に従う。

7：ブロック最終戦の日程及びTO

ブロック最終戦を総合体育館で行う場合の試合日程及びTOについては後日ホームページにてご連絡いたします。審判・COについては当日の代表者会議にて確認してください。各チームともご準備をお願いします。TOについては、各ブロックの敗退チームから、又は昨年度の秋季大会と同様に最終日参加チームに願することになる予定です。

8：その他

- ① チームベンチ内や応援の際における態度やマナーについても、チーム関係者が責任をもって管理指導する
- ② 全ての試合において、TOを行うチームは筆記用具を持参する。
- ③ 喫煙は決められた場所のみとし、車内であっても敷地内は厳禁とする。
- ④ コーチライセンス証は試合前に確認し、試合中は首から下げ、その者だけが立ってコーチングできる。
- ⑤ 大会申込書と登録書にて参加資格の確認を行いますので、ブロック責任者へ提出をお願いします。今大会は登録証と名簿の提出は毎回行います。
- ⑥ 参加承諾書も毎回提出する。
- ⑦ コンディショニングチェック表（大会前日までの2週間分）は試合日が連続した場合もその都度決められた形での報告が必要となる。
- ⑧ 抽選結果の各ブロック1番若い番号のチームをブロック責任者とします。全試合の日程などは責任者が中心となって決定してください。詳細は別紙「責任者の業務内容について」を参考にしてください。